

社会福祉法人

秀幸福社会

2018・No.217

3月



ひだまり

特別養護老人ホーム庄栄エルダーセンター

1. エルダーショートステイ
 2. エルダーケアプランセンター
 3. エルダーデイサービスセンター
 4. 認知症対応型デイサービスセンター
 5. エルダーヘルパーステーション
 6. 障害福祉サービス事業(ヘルパーステーション)
 7. 移動支援事業(ヘルパーステーション)
 8. 茨木市産前産後ヘルパー派遣事業
 9. エルダー診療所
 10. 社会貢献事業(生活困窮者レスキュー事業)
 11. 介護タクシー
 12. コミュニティソーシャルワーカー配置促進事業
- 〒567-0806 大阪府茨木市庄2丁目7-38
TEL 072-631-5151
FAX 072-631-5141

茨木市地域包括支援センターエルダー

〒567-0806 大阪府茨木市庄2丁目7-38
TEL 072-631-5200
FAX 072-631-5222

未来(地域密着型デイサービスセンター)

〒567-0823 大阪府茨木市寺田町8-20 ピアハイツ幸1階
TEL 072-635-8484
FAX 072-635-8451

ひまわり

(相談支援センター)(放課後等デイサービス)

〒567-0806 大阪府茨木市庄1丁目13-27
TEL 072-626-3310 (相談支援センター)
TEL 072-623-5511 (放課後等デイサービス)
FAX 072-623-5550 (共通)

フォルテひまわり(放課後等デイサービス)

〒567-0806 大阪府茨木市庄1丁目7-27 ピアハイツ102・103
TEL 072-622-6081
FAX 072-622-6082

ひまわりの杜・ファーム大岩の杜

〒567-0022 大阪府茨木市三島町1-10
TEL 072-625-8070
FAX 072-625-8071

高槻エルダーセンター

〒569-0811 大阪府高槻市東五百住町2丁目4-32
TEL 072-690-5151
FAX 072-690-5141

認定こども園 ちとせ学院

〒567-0806 大阪府茨木市庄2丁目7-35
TEL 072-626-2191
FAX 072-626-2192

認定こども園 ちとせ学院 めぐみの森

〒567-0814 大阪府茨木市戸伏町13-35
TEL 072-626-1606
FAX 072-626-3164

認定こども園 ちとせ学院 Due 南茨木

〒567-0868 大阪府茨木市沢良宜西1丁目10-31
TEL 072-638-9191
FAX 072-638-9192

茨木市福井多世代交流センター

〒567-0062 大阪府茨木市東福井2丁目23-22
TEL 072-643-1300
FAX 072-643-1300

恵の杜(総合相談センター)

〒567-0806 大阪府茨木市庄2丁目6-32
TEL 072-631-6361

入所より

お誕生会と節分

2/3(土)に各フロアにて、2月生まれの利用者様のお誕生会を開催しました。



家族様も参加して下さい、お祝いの言葉を伝えていただきました。



お誕生会のあと、2/3は節分ということで、お祝いの空気の中、鬼達が乱入!!



暴れまわる(?) (笑) 鬼達に利用者様が応戦! あっという間に鬼たちを退治されました。



今年も皆様のもとに、たくさんの福がやって来ますように!



【庄栄デイサービスセンター】

まだまだ寒い日が続いており、一部体調を崩されている利用者様もおられますが、たくさんの利用者様が笑顔でデイサービスに元気に来ていただいています。

恒例となりましたお寿司ツアーを2月19日(月)～24日(土)の1週間で実施しました。利用者様45名の方が参加され、スタッフと共に「はま寿司」までワイワイと送迎車で行き、廻るお寿司を熱心に覗きこむ方やお寿司やスイーツを頬張る方、終始笑顔で会話を楽しみながら召し上がる姿、そして満足な表情で帰ってくる利用者様を見ると、来年もまた皆さんに喜んでいただけるように頑張らねば・・・と思っております。



♪お寿司ツアーでのご利用者様の様子♪

庄栄エルダーホームヘルプステーションです！

いつもご利用ありがとうございます。

2月16日(金)に

恒例となりました、親睦会を行いました。



毎年、登録ヘルパーさんと美味しい食事を囲んで親睦を深めています。

いつもお伝えしていますが

ここでは、お仕事の話は一切しない事を約束しています。



ヘルパーさん同士、仕事以外でも仲良くされています。

エルダーのヘルパーさんのチームワークが良い事や離職率も低い事、10年以上頑張っているヘルパーさんが10人以上も在籍しています。

これからも、ヘルパーさん同士が仲良く、団結して利用者様の援助に活躍されることを期待します。

今後とも、エルダーホームヘルプステーションのヘルパーさん達をどうぞよろしくお願いします。



サービス提供責任者・杉浦・脇屋・園山・高木

市内初！『要配慮者避難施設開設訓練』を 茨木市と合同にて、実施！！



2月22日（木）茨木市と合同で、標記の訓練を行いました。

庄栄エルダーは、災害による避難所生活が長期化する場合、援助を必要とする高齢者や障がい者、妊婦や乳幼児を抱える母親など、いわゆる要配慮者のための二次避難所として茨木市の指定を受けており、今回、その開設までの手順などを確認する意味で、訓練を行いました。

事前打ち合わせで、タイムスケジュールも設定されていましたが、初めてということもあり、市職員、当施設職員共々、戸惑う場面も見受けられましたが、それぞれの立場で気づいた点などの意見交換を行い、実際の事態に備えて、有意義な訓練となりました。

また、NHKからも取材に来られ、当日の関西のニュースで放映されました。



訓練の様子は、NHKWEB ニュース「配慮必要な被災者受け入れる訓練」で、検索！

◆シェイクアウト訓練

地震発生時にどのようにして身を守るかを実践。わかっているようでなかなかすぐには、行動に移せないようでした。



合言葉は以下の3つです。
DROP！（まず低く）
COVER！（頭を守り）
HOLD ON！（動かない）

◆スクリーニング・情報伝達訓練

一次避難所から送られてくる要配慮者の情報を把握して、受け入れるか否かを判断。市災害対策本部との連絡を行う。



◆受け入れ場所の設営訓練

要配慮者の情報をもとに、避難スペースの確保、設置を行う。



◆受け入れ訓練

避難スペースが準備できた時点で、対象となる要配慮者を受け入れる。



今年度も4校より教員資格取得のための「介護等体験」の学生を受け入れました。

ここ数年前より、教員を目指す学生の「介護等体験」の実習を受けています。学生たちにその都度「なぜ、介護等体験をするのか」という質問を投げかけても、はっきりと答えられる学生は少なく、はてな（？）マークが飛び交っている状況です。

児童や生徒を取り巻く環境は様々であり、家庭内に介護を必要とされる方がおられると、子ども達にも影響を及ぼすこともあります。教員となる上で、子ども達の背景までも把握して、接することの大事さを学んでもらえればと思います。



2つの「研究発表会」にて

当法人の取り組みを発表しました！！



そのⅠ 平成29年度 大阪老人福祉施設研究大会

2月5日(月) なんばホテルモントレグラスミア大阪にて開催されました府社協老人施設部会主催の研究大会で、庄栄エルダー管理部門より、社会貢献事業の一環で行っている浪速少年院での就労支援講座について、CSWの神野が発表しました。

平成26年7月より取り組んでいるこの講座が、在院生にとって効果的なものか、また、刑余者(刑を終えて出所した者)を地域の方がどのような心情で受け入れてもらえるか、どのようにすれば犯罪が起こらない地域になるかなどについて研究したものです。

無職者の再犯が社会問題となっている今日、若者達の更生のため社会福祉法人の使命として、今後も積極的に取り組んでいきます。



そのⅡ 第13回社会福祉法人成光苑 研究大会

2月24日(日)ホテル阪急エキスポパークにて、標記研究発表会が開催され、庄栄エルダーデイサービスセンターより、『デイサービスにおける午前中の過ごし方への取り組み』と題して発表しました。

その内容は、午前中、入浴の順番待ちをされている利用者様にいかに退屈することなく過ごしていただけるか、俳句や川柳、脳トレプリント

などを自主的にしていただけるよう様々な工夫をした結果というものです。

見事! 「成光苑 理事長賞」をいただきました!!



利用者様自らが、「やりたい」というメニューをこれからも提供できるように取り組んでいきます。



これからも当法人では、利用者様やご家族、地域の方々に信頼される施設となるよう、常に探究心を持って取り組んでまいります。

●法人理念●

社会福祉法人 秀幸福社会は多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が尊厳を保持しつつ心身ともに健やかに育成され、又その有する能力に応じた自立した日常生活を地域社会において営む事が出来るよう支援することを目的としています。

●運営目標●

- I 心が美しい人間になろう。
- II ひとり一人がみんなの命のぬくもりを大切にしよう。
- III やる気、本気で精一杯力を出し合おう。

●施設運営方針●

I 施設の使命

老人福祉施設庄栄エルダーセンターは、地域社会の支持を受け、開かれた施設として高齢者が地域社会の中で安心して生活を送ることができる、拠点施設となる事を使命とします。

II 利用者の生活の質の向上

老人福祉施設は尊厳を持って、利用者の個別ニーズに対応した自己決定を基盤とする自立支援をすると共に、優しさあふれた明るい施設作りを目指します。

III 職員の質の向上と専門性の向上

老人福祉施設の職員は常に質の高いサービスができるよう外部、内部研修に力を入れ円滑な人間関係の下『知識』『知恵』のあるケースを提供することを目的とします。

IV 地域福祉の向上

庄栄エルダーセンターは交通の利便性、人口密集地区にある施設として、施設、家族、地域の『きずな』を重視し、福祉サービスの発信基地、ボランティア活動の拠点となり、保健、医療機関との連携を密にして、地域の福祉の向上に努めます。